

労働基準監督署はゼロ災の実現に向けて取り組みます！

～ 全国安全週間準備期間における取組 ～

京都労働局 労働基準部 健康安全課

厚生労働省では、労働災害を防止するために、産業界での自主的な活動の推進と、職場での安全に対する意識を高め安全を維持する活動の定着を目的として、令和6年7月1日から7月7日までを「全国安全週間」、6月1日から6月30日までを「準備期間」として、各事業場における労働災害防止に取り組みを推進しています。

京都府内の労働基準監督署では、「準備期間」に労働災害防止団体や関係行政と協力し、**労働基準監督署長など幹部によるパトロールを実施**しました。

1 令和6年6月12日 舞鶴労働基準監督署 夏季安全パトロール

場 所 京都府舞鶴市字小倉 461 番地

株式会社大林組 三国岳トンネル工事事務所

工事の概要 舞鶴若狭自動車道 舞鶴東IC～小浜IC間4車線化事業に伴い、京都府と福井県の県境に位置する三国岳に、新たなトンネルを設ける工事です。

トンネル坑口

トンネル内の粉じん濃度を低減させるための換気装置の風管が設置されている



▲ 右から、株式会社大林組工事事務所長、舞鶴労働基準監督署長、建設業労働災害防止協会京都府支部舞鶴分会長

パトロール後講評を行う、河野舞鶴

▼ 労働基準監督署長



トンネル切羽（掘削箇所先端）

ドリルジャンボと呼ばれる機械により発破準備が進められる



▲ リスクアセスメントの実施や、熱中症防止の掲示状況を確認



2 令和6年6月12日 京都上労働基準監督・
林野庁近畿中国森林管理局合同安全パトロール

場 所 京都市右京区龍安寺山田町 (国有林内)
株式会社河内林業
貴船山国有林7な林小班ほか危険木処理事業

事業の概要 桜や楓等12本の伐倒作業を行うものです。



▶ 左から京都上労働基準監督署副署長、
京都大阪森林管理事務所首席森林官
(上賀茂・綾部森林事務所)、
京都労働局チェーンソー指導員



◀ 合同パトロール実施場所の国有林



◀ 作業員からチェーンソー取扱方法等を確認

労働災害を防ぐには、事業者・労働者双方が認識を高め、労働災害防止のための基本ルールを徹底することが大事です。

近年は、転倒・腰痛のような労働者の作業行動に起因する労働災害や、高年齢労働者の労働災害中心に、労働災害が増加しています。

設備や作業行動などの見直しを行い、取り組みを進めましょう。

◆ 転倒予防・腰痛予防対策については、
右のページをご参照ください。(リーフ
レット、事例集、動画等があります)



◀ 厚生労働省「転倒予防・
腰痛予防の取組」のページ
京都労働局
転倒災害防止特設ページ ▶



◆ 高年齢労働者の安全衛生対策については、右のページをご参
照ください。 (「エイジフレンドリーガイドライン」「エイジフ
レンドリー補助金」を含む資料・リーフレット等があります)



◀ 厚生労働省
「高年齢労働者の
安全衛生対策」の
ページ